

ジェンダー平等を
実現しよう

長野県長野工業高等学校

中島優輝

池田一球

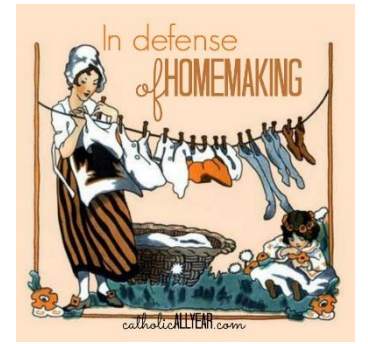
テーマ設定の理由



社会的に平等ではない女性、男性が世の中に多く自分たちの周りにもいるからSDGsの目標5と関連してるテーマにした。

定義

ジェンダー平等とは何か？



- 飢餓のない世界を実現し、すべての女性、男性、女児及び男児が、十分な食料を確保する権利を含め人権を確保するための前提条件。これは女性が自身の人生を、決定し、築くにあたって男性と同程度の権利を持ち、また家族、地域社会および社会が暮らしを築いていく上でも参加できるということの意味する。

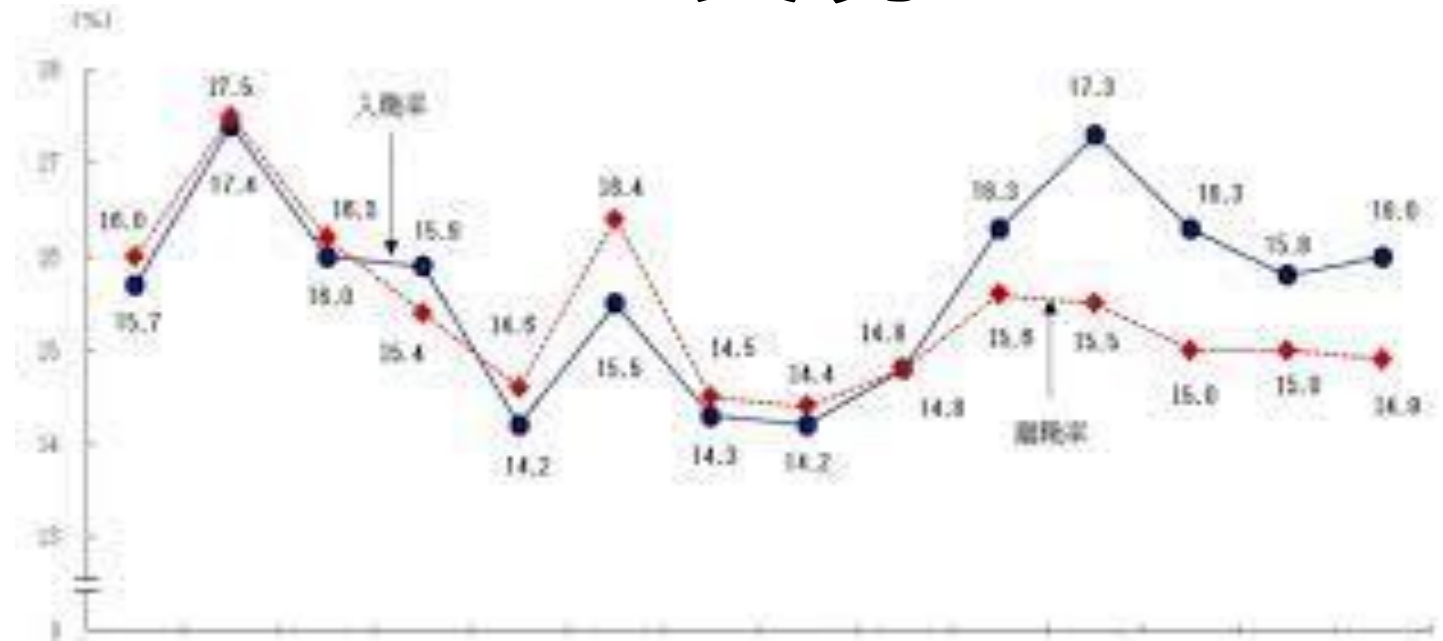
現状

介護や家事労働

日本に6歳未満の子をもつ夫の週全体平均
1日あたりの家事や育児に費やす時間67
分、欧米と比較すると各国は150～20
0分程度となっており、日本の約2～3倍
の差がある。逆に妻は
461分で夫の7倍でした。

問題点

- ジェンダー平等が達成できない
- 仕事を辞めざるを得ない
- ワークライフバランスが実現できない



課題

- 社会的支援が必要
- 仕事に充実できるように子供を預かってくれる施設を建てたり、

児童手当、医療費補助などの金銭的支援の充実が必要。

プラチナくるみん認定の企業を選ぶ。

男性は家事、育児に積極的に関わる



10代からの提言

- 企業は一般事業主行動計画を策定した企業のうち、計画に定めた目標を達成し、一定の基準を満たした企業になってください。